

首都圏

情報は下記へ
 東京支所
 台東区浅草橋2-3
 03(5285)7437
 茨城 029(22)3227
 宇都宮 028(52)2375
 栃木 027(22)2040
 群馬 048(52)3307
 千葉 043(24)7307
 神奈川 045(58)3006
 山梨 055(22)3543

農家、JAと連携 海外協力隊員に研修

群馬・高崎市のNPO法人

【群馬・甘楽町】国際協力なごを主事業として、いる特定非営利活動法人(NPO法人)「自然塾(寺子屋)」。群馬県高崎市)の活動が成果を挙げている。今年度も農家や女性グループ、JA(農業高岡と連携し、国際協力



矢島理事長(右上)と管内で研修中のJICA青年海外協力隊候補生の野菜隊員

機構(JICA)青年海外協力隊候補生の技術研修などを行っている。理事長の矢島亮一さん(40)も1998年から2年間、同協力隊事業に参加し、パナマで村落開発普及員として活動

動を経験した。帰国後の2001年5月に「自然塾(寺子屋)」を設立。03年、群馬県からNPO法人の認定を受け、国際協力、青少年育成、環境保全の3つを柱に活動を開始。今年度も合計42人を受け入れており、現在5月から11月まで、6人の協力隊候補生(野菜隊員)が、JA支所の施設に宿泊しながら研修している。矢島さんは「農家やJAなど地域の協力のおかげで、実績を積み上げることができた。今後、事業を継続させながら、地域活性化につながるようなお手伝いをしていきたい」と抱負を語る。

農地集積など推進

茨城・稲敷市 伊佐部地区 利用改善団体を設立

【茨城・稲敷市】稲敷市伊佐部田圃都市センターでこのほど、市やJA稲敷などが事務局となって、伊佐部地区農用地利用改善団体の設立総会が行われた。同地区は、2004年の合理的水田利用実践モデル事業の導入を機に、認定農家や担い手を中心とした農地の集積や農作の委託、共同化などについて集落協議会を行っていた。地域の農家が合意し、これらの事業を円滑に進めていくには、地権者や担い手を中心とした団体の設立が必要との意見集約から今回の設立となった。

| 16日(7月) 晴 | 17日(7月) 晴 | 18日(7月) 晴 | |
|-----------|-----------|-----------|-----|
| 最高気温(℃) | 30 | 30 | 30 |
| 最低気温(℃) | 20 | 20 | 20 |
| 降水確率(%) | 0 | 0 | 0 |
| 湿度 | 70 | 70 | 70 |
| 風速 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| 風向 | 北 | 北 | 北 |
| 日照時間 | 10 | 10 | 10 |
| 月夜間 | 10 | 10 | 10 |
| 日中 | 10 | 10 | 10 |
| 夕方 | 10 | 10 | 10 |
| 夜間 | 10 | 10 | 10 |
| 朝 | 10 | 10 | 10 |
| 昼 | 10 | 10 | 10 |
| 夜 | 10 | 10 | 10 |